

農の匠

◆ 石狩管内指導農業士・農業士会 (事務局：石狩振興局農務課)

- 【指導農業士】経営実績が優れ、担い手の育成に強い熱意と指導力がある農業者 (石狩管内50名 S46～)
- 【農業士】地域の中核的な担い手として、一層の活躍が期待される農業者 (石狩管内80名 S49～)

若者向けの研修会等の負担を軽くしてやりたい。
何か策はないだろうか。



道と包括連携協定を結んでいる飲料メーカーが「寄付型自動販売機」で協力してくれます。

◆ 「いしかり農業・農村PR寄付型自動販売機」制作プロジェクト

- 大学生と振興局若手職員が、市町村ごとのPRコンセプトを作成
- 石狩振興局地域創生アドバイザーが指導
- まんが家がイラストを制作



◆ 若者の地域理解の醸成 → 道内定着

- 「寄付型自動販売機」を作成



◆ いしかり農業・農村のPR

- 石狩管内指導農業士・農業士会の活動を支援



◆ 担い手の確保・定着



北海学園大学



石狩管内
指導農業士・農業士会



ポッカサッポロ北海道(株)





◆「匠の指南書」作成プロジェクト

《石狩管内指導農業士・農業士会、石狩振興局農務課、石狩農業改良普及センター》

- 指導農業士・農業士全員にアンケート
- 編集会議・編集作業、配付

寄付型自動販売機の収益金を活用して作成



- 役目が明確に出来た。
- 大学生に農業の魅力を伝えたい。
- 全道の仲間にも伝えたい。



- 地域の特徴や特産品を調べたことで、石狩農業が身近に感じた。
- 寄付金が有意義に使われてうれしい。



- 今年は「匠の技」を試してみたい。
- 石狩地区JA青年部連絡協議会の通常総会（H31.3.11）で指南書を紹介してほしい。

◆今後の取組の展開◆

- 青年農業者向けの研修会等の充実のほか、
○ 新たな作物の「匠の指南書」の作成 ○ 大学生対象の農業ツアーの実施 ○ イラストの2次利用による市町村の応援 etc.

PR用ツール 例（名刺）

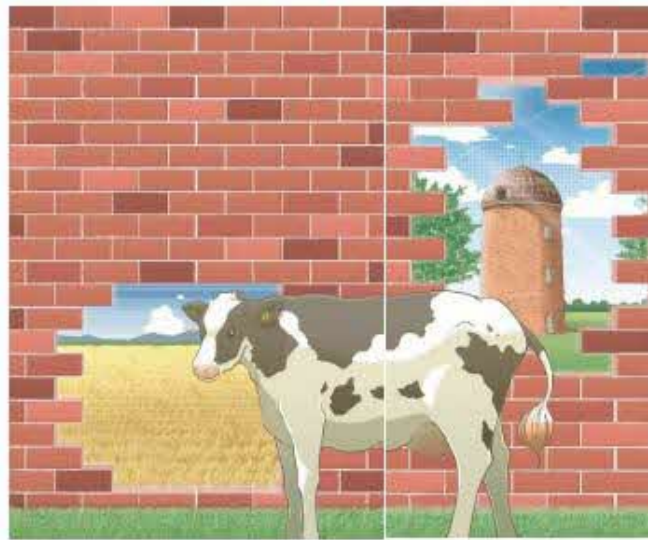


『いしかり農業・農村PRイラスト』（抜粋）

[札幌市]



[江別市]



[恵庭市]



[新篠津村]



[千歳市]



[当別町]

